第 216 回史跡散策の会「天王寺七坂巡り」

2026 年 11 月 2 日

2026 年 10 月 30 日(金)、第 216 回史跡散策の会として「天王寺七坂巡り」を開催しました。天候は雨時々曇り時々陽射しという変わりやすい一日でしたが、歴史と文化に触れる有意義な散策となりました。

「天王寺七坂巡り」

大阪市天王寺区の上町台地西斜面にある七つの坂の総称で、坂の周辺には寺社が密集し歴史ある街並みと石畳が続きます。

① 生玉真言坂（いくたましんごんざか）

大阪メトロ谷町九丁目駅集合し、西へ歩いて真言坂を上り生國魂(いくたま)神社へ
大阪をこよなく愛した井原西鶴像前で記念撮影



② 源聖寺坂（げんしょうじざか）

石畳と石段が美しく続く源聖寺坂



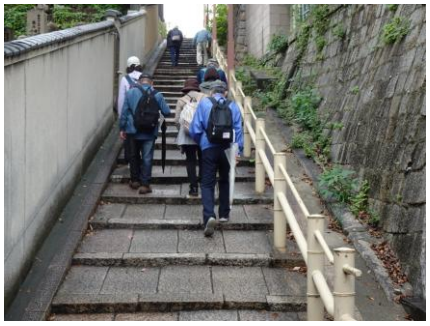
を下り
源聖寺坂の由来について説明を



高先生から受ける

③ 口縄坂（くちなわざか）

下から眺めると坂道が蛇のように見えることから由来の坂を上る



④ 愛染坂（あいぜんざか）

良縁祈願の愛染さん（愛染堂勝鬘院）がある愛染坂を下って

⑤ 清水坂（きよみずざか）

京都だけじゃなく大阪にもある清水寺へ続く坂を上ると、高台にある境内から通天閣、あべのハルカスを望む







⑥ 天神坂（てんじんざか）

菅原道真をまつる安居神社（天神）へ通じる坂道という由来から来ている天神坂を下ると境内には大坂夏の陣で戦死した真田幸村像がある





⑦ 逢坂（おうさか）

幸村像を見て七番目最後の坂を上り一心寺へ、10 時にスタートし 13 時到着、全員完歩‼

昼食後に聖徳太子が創建したといわれる四天王寺散策し、懇親会でお開きとなりました。







参加者(敬称略)：加納、岩井、高、野口、谷口、水野、国沢、葛野、崎谷

雨模様で始まった散策でしたが時折陽射しものぞき、天王寺七坂に残る歴史と文化をじっくり味わうことができました。上り、下りの坂ごとに異なる表情を楽しみながら歩いた 3 時間半、**ご参加いただいた皆様、お疲れ様でした。**